

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

記

1. 競争入札に付する事項

- (1) 入札件名：「気送設備の排気フィルタ交換作業」
- (2) 仕様：入札説明書による。
- (3) 数量：一式
- (4) 納期：2020年 3月25日
- (5) 納入場所：青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字沖付4-108
公益財団法人核物質管理センター 六ヶ所保障措置分析所内指定場所

2. 必要書類等の提出場所等

- (1) 契約事項を示す場所及び入札説明書を交付する場所
郵便番号：110-0015
所在地：東京都台東区東上野一丁目28番9号 キクヤビル3階
機関名：公益財団法人核物質管理センター
担当部署：総務部 契約課
フリガナ：タノ ミホ
担当者名：太野 美穂
電話番号：03-5816-7765
FAX：03-3834-5265
Mail：mitano@jnmcc.or.jp
- (2) 入札説明書の交付期間
2019年 6月26日(水)～2019年 7月16日(火) 午後5時まで
- (3) 質問書提出期限
2019年 7月18日(木) 午後4時まで
公益財団法人核物質管理センター 東京本部
総務部 契約課 必着 (FAX・電子メール可)
なお、質疑がない場合でも、その旨を記載し提出すること。
- (4) 入札仕様書提出期限
2019年 7月25日(木) 午後4時まで
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 総務部 契約課 必着 (郵送可)
- (5) 入札及び開札の日時及び場所
2019年 8月 1日(木) 午後1時30分
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 3F会議室
なお、入札書を郵送する場合、書留郵便若しくは配達記録が残るように、東京本部
総務部 契約課まで 2019年 7月31日(水) 午後5時必着とする。

3. 入札方法

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額（非課税分を除く）に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者か免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

但し、本入札においては複数の消費税率の適用が予定されるため、上記記載の率にかかわらず、別途入札内訳書において指定する方法により入札書一式を作成すること。

4. 競争入札に参加する者に必要な資格

(1) 次の①～⑤に該当する者は入札に参加することができない。

①成年被後見人

②未成年者、被保佐人及び被補助人（契約締結のための必要な同意を得ている場合は除く。）

③破産者で復権を得ない者

④競争に参加することを妨げ、又は契約の締結もしくは履行を妨げ、公序良俗に違反した者であって、その事実があった後2年を経過しない者（代理人、支配人、その他の使用人として使用する者についても、同様とする。）

⑤暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同法第2条第6号に規定する暴力団員もしくはこれらと関係する者

(2) 2019年度 国・地方公共団体等における競争参加資格（東北、関東・甲信越）の「役務の提供等」の資格を有すると認められた者

5. 入札保証金

免除する。

6. 入札の無効

入札参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

7. 契約書作成の要否

契約締結にあつては、契約書を作成するものとする。

8. 落札者の決定方法

予定価格の制限に達した入札者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

9. その他

詳細については、入札説明書による。

2019年 6月26日

公益財団法人核物質管理センター
総務部長 水原 泰

入札説明書

一般競争入札の詳細は下記のとおりとする。

記

1. 競争入札に付する事項

- (1) 入札件名: 「気送設備の排気フィルタ交換作業」
- (2) 仕様: 仕様書による。
- (3) 数量: 一式
- (4) 納期: 2020年 3月25日
- (5) 納入場所: 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字沖付4-108
公益財団法人核物質管理センター 六ヶ所保障措置分析所内指定場所

2. 必要書類等の提出場所等

- (1) 契約事項を示す場所及び提出場所等
郵便番号: 110-0015
所在地: 東京都台東区東上野一丁目28番9号 キクヤビル3階
機関名: 公益財団法人核物質管理センター
担当部署: 総務部 契約課
フリガナ: タノ ミホ
担当者名: 太野 美穂
電話番号: 03-5816-7765
FAX: 03-3834-5265
Mail: mitano@jnmcc.or.jp
- (2) 質問書提出期限
2019年 7月18日(木) 午後4時まで
公益財団法人核物質管理センター 東京本部
総務部 契約課 必着 (FAX・電子メール可)
なお、質疑がない場合でも、その旨を記載し提出すること。
- (3) 入札仕様書提出期限
2019年 7月25日(木) 午後4時まで
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 総務部 契約課 必着 (郵送可)
- (4) 入札及び開札の日時及び場所
2019年 8月 1日(木) 午後1時30分
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 3F会議室
なお、入札書を郵送する場合、書留郵便若しくは配達記録が残るように、東京本部
総務部 契約課まで 2019年 7月31日(水) 午後5時必着とする。

3. 入札方法

- (1) 請負金額一式とする。
- (2) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額(非課税分を除く)に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者か免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
但し、本入札においては複数の消費税率の適用が予定されるため、上記記載の率にかかわらず、別途入札内訳書において指定する方法により入札書一式を作成すること。

4. 競争入札に参加する者に必要な資格

- (1) 次の①～⑤に該当する者は入札に参加することができない。
 - ①成年被後見人
 - ②未成年者、被保佐人及び被補助人（契約締結のための必要な同意を得ている場合は除く。）
 - ③破産者で復権を得ない者
 - ④競争に参加することを妨げ、又は契約の締結もしくは履行を妨げ、公序良俗に違反した者であって、その事実があった後2年を経過しない者（代理人、支配人、その他のとして使用する者についても、同様とする。）
 - ⑤暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同法第2条第6号に規定する暴力団員もしくはこれらと関係する者
- (2) 2019年度 国・地方公共団体等における競争参加資格（東北、関東・甲信越）の「役務の提供等」の資格を有すると認められた者

5. 入札保証金

免除する。

6. 技術審査

提出された入札仕様書等は契約担当者において審査し、採用し得ると判断した入札仕様書等を提出した者のみ入札に参加できるものとする。

7. 入札及び開札

- (1) 入札は契約の申込みとして取り扱う。
- (2) 代理人又は復代理人（以下「代理人」という。）が入札する場合は、入札書（参考資料2）に、代表者の氏名（年間委任状が提出されている場合は当該代理人の氏名）及び法人名称もしくは商号、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名を記入して押印をしておくとともに、その者に対する委任状（参考資料1）その他これに準ずる書類をもって代理権のあることを証明するものとし、入札書と同時に提出することとする。
- (3) 入札書の記載方法
入札は、すべて入札書で行う。入札書は横書、楷書で明確に記載し、数字はアラビア数字を用いて作成したうえ、封かんし、封皮には、自己の氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「何月何日開札、_____の入札書在中」と記入しなければならない。
郵便により提出するときは、二重封筒とし、入札書の中封筒に入れて密封のうえ当該中封筒の封皮には直接提出する場合と同様に氏名等を記入し、外封筒の封皮には、「何月何日開札、_____の入札書在中」と記入しなければならない。
- (4) 代表者（年間委任状による受任者を含む）又は、その代理人（以下「競争入札参加者等」という。）は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。
- (5) 競争入札参加者等は、その提出した入札書の差換え、変更、又は、取消をすることができない。
- (6) 開札は、第2項第4号に掲げる日時及び場所で競争入札参加者等の立会いのもとに行うものとする。
- (7) 競争入札参加者等が開札に立会わないときは、入札事務に関係のないセンター職員を立会わせて行うものとする。
- (8) 競争入札参加者等が開札現場において、次の①～③に該当する行為があると認められたときは、入札から排除する。
 - ①入札に際し、不当に価格を競り上げ、又は競り下げる目的をもって連合した者
 - ②入札に参加することを妨げた者
 - ③入札事務担当者の職務の執行を妨げた者
- (9) 競争入札参加者等は、開札時刻後において、入札現場に入場することができない。

(10) 競争入札参加者等は、契約担当者が特に止むを得ない事情があると認めた場合のほか、入札現場を退場することができない。

8. 入札の無効

競争入札参加者等が次の各号の一に該当する場合における入札は、無効とする。

- (1) 第5項に掲げる資格を有していない者及び前項第8号に該当する者の行った入札。
- (2) 郵送により提出された入札書が所定の日時までに到着しなかったとき。
- (3) 提出された入札書が、その封筒の表記から当該入札の入札書であることが確認し難いとき。
- (4) 入札書の記載事項が不明なとき。
- (5) 入札書に記名、押印並びに代理人の場合は、代理人の表示がないとき。
- (6) 同一人が2以上の入札書を提出したとき。
- (7) 競争入札参加者等が他の競争入札参加者の代理人として入札書を提出したとき。
- (8) 前各号のほか、入札に必要な条件を備えないとき。

9. 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限に達した入札者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。落札者がいないときは、直ちに再度の入札を行うことがある。
ただし、郵便による入札があった場合は、別に定める日時に再度の入札を行う。入札の回数は、原則として3回以内とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、競争参加者のうちから、くじにより落札者を決定する。
当該競争参加者のうち出席しない者があるときは、これに代わって入札事務に関係のないセンターの職員がくじを引くものとする。
- (3) 前各号においても、センターの予定価格に達しない場合は、3回目の最低入札価格提示者と減額交渉を行うものとする。
- (4) 落札者が契約担当者の定める期日までに、センターが妥当と判断する理由により契約書の取り交わしをしないときには、落札者の決定を取り消すことができるものとする。

10. 契約書の作成

本契約には、センターの定める契約条件による契約書を作成する。

11. その他

(1) 提出書類

① 2019年 7月18日(木) 午後4時まで

・質問書(参考資料4)

② 2019年 7月25日(木) 午後4時まで

・資格審査結果通知書(全省庁統一資格)等の写し 1部

・入札仕様書(参考資料5) 2部

・参考見積書(消費税が分かる内訳書含む) 1部

③入札・開札当日

・代理人が入札する場合は、その者に対する委任状(参考資料1)または、これに準ずる書類。

(2) 入札に必要な費用は、全て入札者の負担とする。

(3) 開示した資料・図面等は必ず返却する。

(支店長等が一定期間代理人となる場合)

年 月 日

※提出日(郵送の場合は
発送日)を記入

委 任 状

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 水原 泰 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

私は、下記の者を代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

記

代 理 人 住 所

※支店・営業所等の所在地を記入

会 社 名

※会社名及び支店・営業所等の名称を記入

代理人名

印

※代理人の肩書及び氏名を記入

委任事項

1. 入札及び見積に関する件
2. 契約締結に関する件
3. 契約代金の請求及び受領に関する件
4. 復代理の選任に関する件
5. 【その他、必要に応じて記載】

委任期間

〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで

代理人使用印鑑	印
---------	---

※これは参考例であり、必要に応じ適宜追加・修正して差し支えない。

(支店等の社員等が入札のつど復代理人となる場合)

年 月 日

※提出日(郵送の場合は
発送日)を記入

委 任 状

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 水原 泰 殿

住 所

※支店・営業所等の所在地を記入

会 社 名

※会社名及び支店・営業所等の名称を記入

代理人名

印

※代理人の肩書及び氏名を記入

私は、 _____ を復代理人と定め、下記は一切の権限を委任します。

※復代理人の氏名を記入

記

委任事項

2019年8月1日に行われる「気送設備の排気フィルタ交換作業」の入札に関する件について

復代理人使用印鑑	印
----------	---

【注意】 この場合、代表者からの代理委任状(復代理の選任に関する委任を含む)が必要

※これは参考例であり、必要に応じ適宜追加・修正して差し支えない。

参考資料 2

(代表者が入札する場合)

入 札 書

件 名 : 「気送設備の排気フィルタ交換作業」

上記件名を入札説明書に定められた事項を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
入札金額										

(消費税及び地方消費税を除いた金額)

年 月 日

※提出日(郵送の場合は
発送日)を記入

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 水原 泰 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

(社員等の代理人が入札する場合)

入 札 書

件 名:「気送設備の排気フィルタ交換作業」

上記件名を入札説明書に定められた事項を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
入札金額										

(消費税及び地方消費税を除いた金額)

年 月 日

※提出日(郵送の場合は発送日)を記入

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 水原 泰 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

代理人名

印

※委任状に記載の代理人氏名を記入

(支店等の社員等が復代理人として入札する場合)

入 札 書

件 名 : 「気送設備の排気フィルタ交換作業」

上記件名を入札説明書に定められた事項を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
入札金額										

(消費税及び地方消費税を除いた金額)

年 月 日

※提出日(郵送の場合は発送日)を記入

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 水原 泰 殿

住 所

会 社 名

代理人名

印

※委任状に記載の代理人氏名を記入

復代理人名

印

※委任状に記載の復代理人氏名を記入

※本書類は入札書に添付してご提出ください。

公益財団法人 核物質管理センター 御中

契約者情報連絡書

年 月 日	
契約書に記載する契約名義人情報を記載してください。 (<u>契約日が4月1日の場合は4月1日時点の契約名義人を記載</u>)	
所在地:	
名 称:	
役 職:	
氏 名:	
※契約名義人はセンターと契約締結をする代表者または代理人です。 <u>変更があった場合は速やかに本書類の再提出をお願いします。</u>	
案件名	「気送設備の排気フィルタ交換作業」

※ 契約書の送付先を下記の欄に記載してください。

住 所	(〒 -)
名 称	
所 属	
役 職	
フリガナ	
氏 名	
電話番号	- -
アドレス	@

* 入札書に添付して入札すること
(単価契約を除く)

年 月 日

※ 提出日(郵送の場合は発送日)を記入

公益財団法人 核物質管理センター 御中

会社名

入札内訳書

契約件名:「気送設備の排気フィルタ交換作業」

入札方法: 月額・一式

※ 入札説明書で指定された方法を選択する。

単位:円

年度	月	①本体価格 (税 抜)	② 消費税率	③消費税額 (①×②:1円未満切捨て)	合計金額 (①+③)
31年度	4月		8%・10%		
	5月		8%・10%		
	6月		8%・10%		
	7月		8%・10%		
	8月		8%・10%		
	9月		8%・10%		
	10月		8%・10%		
	11月		8%・10%		
	12月		8%・10%		
	1月		8%・10%		
	2月		8%・10%		
	3月		8%・10%		
合計金額		④	—		

※ 入札方法が月額の場合は①の額を入札書に記載する。

※ 入札方法が一式の場合は④の額を入札書に記載する。

※ ②の消費税率は各月において適用される見込みの税率(8%か10%)を選択する。

※ 上記消費税額は実際の取引において適用される税率により変動する場合がある。

入 札 辞 退 届

件 名 : 「気送設備の排気フィルタ交換作業」

上記の入札を都合により辞退します。

年 月 日

公益財団法人核物質管理センター
総務部長 水原 泰 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

代理人名

印

※これは参考例であり、必要に応じ適宜追加・修正して差し支えない。

【入札仕様書作成例】

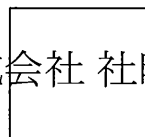
公益財団法人核物質管理センター殿

入札仕様書

件 名： 「気送設備の排気フィルタ交換作業」

2019年7月

〇〇〇〇〇〇〇〇株式会社 社印



(※変更点がない場合の記載例)

入札仕様書につきましては、2019年6月26日付公示の仕様書のとおりと致します。

以 上

(※変更点がある場合の記載例)

入札仕様書につきまして、下記のとおり変更及び追加致します。その他につきましては、
2019年6月26日付公示の仕様書のとおりと致します。

記

頁	項	仕様書内容 (当センター配布)	変更内容または追加内容	備考 (変更理由、追加理由等)

以上

気送設備の排気フィルタ交換作業

仕様書

2019年度

公益財団法人核物質管理センター

目次

1. 件名.....	1
2. 目的.....	1
3. 作業実施場所.....	1
4. 納期.....	1
5. 作業内容.....	1
5. 1 対象設備.....	1
5. 2 作業範囲及び項目.....	2
6. 業務に必要な資格.....	3
7. 支給品及び貸与品.....	3
7. 1 支給品.....	3
7. 2 貸与品.....	3
8. 提出書類.....	4
9. 検収条件.....	4
10. 適用法規及び規定等.....	4
11. 特記事項.....	4
12. 総括責任者.....	5
13. かし担保責任.....	5
14. その他.....	5

1. 件名

気送設備の排気フィルタ交換作業

2. 目的

本仕様書は、公益財団法人核物質管理センター六ヶ所保障措置センター（以下、「センター」という。）六ヶ所保障措置分析所（以下、「OSL」という。）に設置している気送設備の排気フィルタ及びビニルバックの交換作業の仕様について定めたものである。

受注者は対象設備の構造、取扱方法、関係法令等を十分理解し、受注者の責任と負担において計画立案し、本作業を実施するものとする。

3. 作業実施場所

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字沖付4-108
日本原燃株式会社 六ヶ所再処理事業所内
OSL 指定場所

4. 納期

2020年 3月 25日

（作業期間：契約後、センター六ヶ所検査部分析課と調整して決定すること。）

5. 作業内容

5. 1 対象設備

- (1) 保障措置分析用分析ボックス(GBM5) スライドリング型送受信装置用フィルタ (ケーシング番号「2270S-F2051」)
- (2) 保障措置分析用分析ボックス(GBM1) スライドリング型送受信装置用フィルタ (ケーシング番号「2270S-F2017」)
- (3) 保障措置分析用分析ボックス(GBM1) スライドリング型送受信装置用(重量計取付自動排出タイプ)フィルタ (ケーシング番号「2270S-F2015」)
- (4) 保障措置分析用分析ボックス(GBM1) スライドリング型送受信装置用フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F2013」)
- (5) 保障措置分析用分析ボックス (GBM1) スライドリング型送受信装置用(自動排出タイプ) フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F2011」)
- (6) 保障措置分析用分析セル (H. C4) スライドリング型送受信装置用フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F1041」)
- (7) 保障措置分析用分析セル (H. C1) スライドリング型送受信装置用(自動排出タイプ) フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F1013」)
- (8) 保障措置分析用分析セル (H. C1) スライドリング型送受信装置用(重量計取付自動排出タイプ)フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F1011」)
- (9) 保障措置分析用分析ボックス (GBL5) スライドリング型送受信装置用フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F3051」)

- (10) 保障措置分析用分析ボックス (GBL3) スライドリング型送受信装置用フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F3031」)
- (11) 保障措置分析用分析ボックス (GBL1) スライドリング型受信装置用フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F3011」)
- (12) 保障措置分析用分析ボックス (2m2) スライドリング型送受信装置用フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F5021」)
- (13) 保障措置分析用分析ボックス (2m1) スライドリング型送受信装置用フィルタ (ケーシング「番号：2270S-F4021」)

5. 2 作業範囲及び項目

(1) 資機材搬入

本作業で使用する資機材については、所定の手続き後 OSL に搬入すること。

(2) 貸与するフィルタ及びビニルバックの確認

1) フィルタの外観確認

受注者は、貸与するフィルタの外観について、破損、バリ、変形等が無いこと及びフィルタ外表面に取付けている O リングについては破損やひび割れ等の有無並びに固定状態に問題が無いことを目視と触手により確認すること。確認結果で問題があった場合は、センター六ヶ所検査部分析課の立会者に報告すること。

2) ビニルバックの外観確認

受注者は、貸与するビニルバックの外観について、未溶着部、破損、ピンホールが無いことを目視及び触手により確認すること。確認結果で問題があった場合は、センター六ヶ所検査部分析課の保安立会者に報告すること。

(3) 気送設備の排気フィルタ交換作業

1) フィルタ交換作業前の作業エリア及び対象物の放射線状況の測定

受注者は、作業前の作業エリア及び対象物について汚染検査並びに放射線量の測定を行い、作業前における放射線状況を把握しておくこと。

2) 作業エリアの養生

受注者は、作業エリアをポリエチレンシート等で養生し、汚染が発生した場合の汚染拡大防止措置を施すこと。

3) フィルタの取外し及び取付け

受注者は、放射線作業計画書の交換手順を遵守して交換作業を行うこと。また、ホールドポイント毎に汚染検査及び放射線量の測定を行うこと。なお、汚染検査等で計画値を超えた場合または超える恐れがある場合は、早期にセンター六ヶ所検査部分析課の立会者に報告すること。

- 4) フィルタ交換作業後の作業エリア及び対象物の放射線状況の測定
受注者は、フィルタ交換作業後、作業エリアの表面密度及び放射線量の測定を実施すること。汚染等が発見された場合は、センター六ヶ所検査部分析課の保安立会者に報告し、その指示に従うこと。
- 5) 作業エリアの解除
受注者は、養生シートを剥がした後の床面等の汚染検査並びに放射線量を測定し、作業前と変動がないことを確認すること。
- 6) 放射性固体廃棄物の梱包及び梱包物の所定場所までの移動
本作業中に発生した放射性固体廃棄物は、センター六ヶ所検査部分析課が制定した放射性固体廃棄物マニュアルに従い、区分、種別毎に分別し、所定の廃棄物収納容器に梱包後、センター六ヶ所検査部分析課の指示する場所へ移動すること。

6. 業務に必要な資格
なし

7. 支給品及び貸与品

7. 1 支給品

- (1) 品 名：電気、ウエス、R I手袋、紙テープ等
- (2) 数 量：必要数量
- (3) 支給場所：OSL 内作業場所
- (4) 支給時期：作業期間中
- (5) 支給方法：現場支給

7. 2 貸与品

- (1) 品 名：高性能粒子フィルタ、ビニルバック、高周波シーラ、ポケット線量計、防護衣、防護マスク、放射線測定器、工具等
- (2) 数 量：必要数
- (3) 貸与場所：OSL 内作業場所
- (4) 貸与時期：作業期間中
- (5) 貸与方法：現場貸与

8. 提出書類

受注者は、以下の書類を期限までに提出すること。

No.	書類	提出時期	部数
1	品質保証計画書	契約後速やかに	1
2	作業工程表	作業開始2週間前までに	1
3	作業要領書	作業開始2週間前までに	1
4	作業報告書	作業後1ヶ月以内に	1
5	議事録	打合せ後2週間以内に	1
6	センターが要求する申請書	センターが要求する申請書の提出期限までに	1

承認返却が必要な書類は受注者が準備すること。

(提出場所) センター 六ヶ所検査部 分析課

9. 検収条件

「5. 作業内容」に示す作業を完了し、「8. 提出書類」の確認並びに、センターが仕様書の定める業務が実施されたと認めた時を以て、業務完了とする。

10. 適用法規及び規定等

- (1) 労働基準法
- (2) 労働安全衛生法
- (3) 放射線障害防止法
- (4) 六ヶ所保障措置センター核燃料物質使用施設保安規定
- (5) その他、関係法令等

11. 特記事項

- (1) 受注者は、業務を実施することにより取得した当該業務及び作業に関する各データ、技術情報、成果、その他のすべての資料及び情報をセンターの施設外に持ち出して発表もしくは公開し、または特定の第三者に対価をうけ、もしくは無償で提供することはできない。ただし、あらかじめ書面によりセンターの承認を受けた場合はこの限りではない。
- (2) 受注者は、センター六ヶ所検査部分析課から保安上の指示を受けた場合は、その指示に従い行動すること。
- (3) 受注者は、本仕様書の記載事項及び記載のない事項について疑義が生じた場合は、センター六ヶ所検査部分析課と協議の上、その決定に従うこと。
- (4) 受注者は、使用する下請け業者（材料、機器等の購入先、労務の提供先を含む）を含め全ての責任を負うこと。

- (5) 受注者は、設置する設備及び機器に適用される法令を調査し、申請又は届出の要否を確認すること。また、申請又は届出が必要な場合は受注者が代行するか、代行できない場合はセンター六ヶ所検査部分析課へその旨報告すること。
- (6) 受注者は、センターが定める規定に準じ、作業を実施するとともに、センターに申請するものについては事前に申請すること。

12. 総括責任者

受注者は、本作業を履行するにあたり、受注者を代表して直接指揮命令する者（以下、「総括責任者」という。）及びその代理者を選任し、次の任務に当たらせること。

- (1) 現場作業者の労務管理及び作業上の指揮命令
- (2) 本作業履行に関するセンター六ヶ所検査部分析課との連絡及び調整
- (3) 現場作業者の規律秩序の保持及びその他本作業の処理に関する事項

13. かし担保責任

検収後1年以内に、本作業に起因するかしが発見された場合は、速やかに受注者の責任で修理または交換すること。

14. その他

- (1) 本作業は、原則としてセンターの就業時間内に実施すること。ただし作業上就業時間外で行う必要がある場合は、センター六ヶ所検査部分析課と協議の上、その決定に従うこと。
- (2) 管理区域作業者は、OSLにおける放射線業務従事者の指定を受けること。
- (3) 安全対策及び作業安全については、事前にセンター六ヶ所検査部分析課と綿密な打合せを行い、作業の安全確保に努めること。
- (4) 本契約に関わる作業において、センターの設備・機器等を損傷させた場合は、受注者の責任において分析課が指定する期日までに復旧させること。

以上